



いたみ文化・スポーツ財団

みらい

30th ANNIVERSARY

め

鑑



ようこそ「みらい図鑑」へ



これまでの歩みを振り返るだけではなく、現在地から未来を描きたい——

そんな想いをこめて、この公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団の

設立30周年記念誌をつくりました。

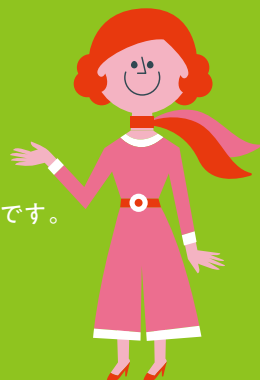
わたしたちの運営施設は、芸術文化、スポーツなど、実にバラエティに富んでいます。

行きつけの施設もそうでない施設も、あのイベントもこのイベントも、わたしたちの財団です。

本誌では、多様な施設や事業を生きものに見立て、図鑑風にまとめてみました。

あなたの未来が誰かの未来につながって、やがてまちの未来になる、

そんな芽となるタネがこの図鑑にはいっぱい落ちています。



ごあいさつ

INDEX

ようこそ「みらい図鑑」へ	2
つながるっておもしろい	4
しぜつ紹介	10
お客さまの声	28
運営のしくみ	30
財団のなりたちと30年のあゆみ	32

私たちは、芸術文化、生涯学習、自然科学、スポーツ、歴史など多彩な分野にわたり、日々の暮らしの中で、心ほどこけ込み、からだ軽やかに弾む、充実した事業を展開してきました。

今後、地球規模の環境問題をはじめ、人口の減少、それに予測もつかないことなどがさまざまに動いていくのでしょうか。そのときどきに、私たちは、自身の専門性をいかし合い、人と人の出会いやそこから生まれる活動を楽しみ、まちの新たな魅力として、ともに育てていく取り組みを続けていきます。そして、技術を駆使しながらも実空間の共有を大切に、新しい価値の創造にチャレンジしていきます。みなさま、どうぞ、一緒に…

2024年3月31日



理事長

二宮叔枝

財団概要

- 1 名称 公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団
- 2 所在地 兵庫県伊丹市宮ノ前1丁目1番3号 伊丹市立文化会館（東りいたみホール）内
- 3 設立年月日 1992（平成4）年2月12日
- 4 事業内容 (1) 芸術・文化、生涯学習及びスポーツに関する各種事業
(2) 芸術・文化、生涯学習及びスポーツに関する調査及び研究
(3) 芸術・文化、生涯学習及びスポーツに関する資料の収集及び情報の提供
(4) 伊丹市の芸術・文化施設、生涯学習施設及びスポーツ施設の管理
(5) 伊丹市の芸術・文化事業、生涯学習事業及びスポーツ事業の受託
(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

心と体をうごかすって、楽しい。 人とつながるって、おもしろい。

芸術文化・スポーツなどによるさまざまな体験をとおして、新しい興味や発見を楽しんでもらいたい。
そして、一人の「楽しい」だけでなく、人とつながることの面白さにも気づいていく、そんな場を提供していきます。
ぜひ、気になる施設やイベントをたずねてみてください。
きっと気の合う仲間が見つかります。個性豊かなスタッフも待っています。

財団管理のしせつ一覧

東り いたみホール

(伊丹市立文化会館)



▶P10

多様な市民のみなさんと



アイホール

(伊丹市立演劇ホール)



▶P12

創る・観る小劇場



伊丹アイフォニックホール

(伊丹市立音楽ホール)



▶P14

地球音楽の発信基地



市立伊丹ミュージアム



▶P16

芸術・文化・歴史に酔いしれる



ラストホール

(伊丹市立生涯学習センター)

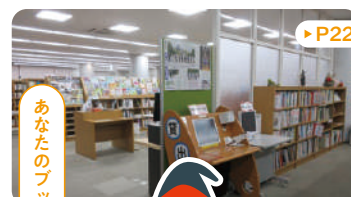


▶P20

学ぶ動く創る集う



伊丹市立図書館南分館



▶P22

あなたのブックソムリエ



伊丹市昆虫館



▶P24

むしむしパラダイス



伊丹市立 伊丹スポーツセンター



▶P26

健康維持のパートナー



公益財団法人
いたみ文化・スポーツ財団
ウェブサイト



公益財団法人
いたみ文化・スポーツ財団
ブログ

つながる

っておもしろい

各施設がおこなう日々の仕事だけでなく、まちの人々と連携する事業も私たちは大切にしています。つながることで人がいきいきし、やがてまち全体が楽しくなると信じているからです。そんな「つながる」事業をあつめてみました。



旧岡田家住宅での鳴く虫の展示



三軒寺前広場での音楽ライブ



スズムシ里親プロジェクト



鳴いているスズムシ



商店にお届けしたスズムシ



酒樽夜市



街路樹のキリギリス

鳴く虫と郷町

スズムシやキリギリスなどの鳴く虫の音色を楽しむ「虫聴き」。江戸時代には庶民の間で親しまれました。2006年に始まった「鳴く虫と郷町」は「虫聴き」を現代風にアレンジ。伊丹のまちで虫の音と秋を愛でる10日間です。お店や公共施設、広場や街路樹に鳴く虫の声が響き、音楽ライブや手作り体験などさまざまな関連イベントも開催します。

※鳴く虫と郷町実行委員会/公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団が主催

伊丹オトラク

「ふだん使い」の音楽プロジェクト

「伊丹オトラク」は街を舞台にしたマイペース&スローライフな音楽プロジェクトです。路上ライブやピクニック、まちあるき、流し演奏などをポチポチと、そして文化振興やコミュニティ再生、地域活性化に貢献していきます。



オトラクピクニック 梅園公園



オトラクピクニック 荒牧バラ公園



伊丹オトラクな風景 鴻臚館



社会の時間 さくらっこ食堂



伊丹オトラクな一日 三軒寺前広場

※伊丹オトラク実行委員会/公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団が主催



イベントステージ

新たな自分を発見できる「体験・挑戦の場」の創出をかね、伊丹市立伊丹スポーツセンターを会場に2018年に始まったイベント。体操、バレーボール、野球、ラグビー、チアダンス、演劇、楽器演奏、プログラミング、歴史クイズなど、20種類以上の体験を用意しています。



キッズフェスティバル

こどもたちよ 集まれ!!



伊丹市立こども文化科学館を招いたサイエンスショー



吹奏楽の演奏



昆虫館の「イモムシベンチ」も登場



かけっこ

市民と

各施設を利用して市民と一緒に作り上げた「つながる」事業です。



アイホール
伊丹の物語「ビューティフル・サンデー」



東り いたみホール
DOING! DOING! 市民企画公募事業



ラスタホール
ラスタ生涯学習フェスティバル



伊丹市立伊丹スポーツセンター
夏の思い出をつくろう! みんなde線香花火



ラスタホール
自然と遊ぼう!



市立伊丹ミュージアム
街道を歩く会



伊丹市立図書館南分館
大人のための朗読会

まちと

まちの資源を活かして、様々な人と交流しながら伊丹のよさに気づく「つながる」事業です。



伊丹市昆虫館
リバーサイドフェスタ

※桜台地区コミュニティ協議会が主催



東り いたみホール
伊丹タウンシアター事業「鳴く虫と修武館コンサート」



市立伊丹ミュージアム
郷町O店「Art Book Market」



伊丹アイフォニックホール
議場コンサート



アイホール
味わう舞台



東り いたみホール
展覧会「光のシェルター」



伊丹市昆虫館
猪名川クリーン作戦

※猪名川クリーン作戦実行委員会が主催

つながる

っておもしろい



伊丹アイフォニックホール
伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団による幼稚園での演奏会



市立伊丹ミュージアム
伊丹市立伊丹高等学校商業科の商店経営実習



アイホール
兵庫県立伊丹高等学校へのアウトリーチ

こどもと

伊丹の未来をつくる、こどもたちの心と体にワクワクがめばえる「つながる」事業です。



伊丹市昆虫館
伊丹市内中学校2年生のトライやる・ウィーク



伊丹市立図書館南分館
Let's enjoy Christmas



アイホール
0歳からOK！親子の管弦楽コンサート



伊丹アイフォニックホール×伊丹市立伊丹スポーツセンター
ラジオ体操

同じ財団の施設同士と

異なる目的で生まれた財団施設が協力しあい、刺激しあうことで全く新しいおもしろさを生み出す「つながる」事業です。

つながる っておもしろい



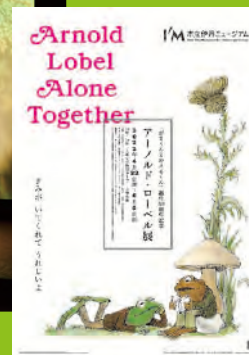
ラスタホール×伊丹市立図書館南分館×伊丹市昆虫館
どんぐりカーづくり体験



ヨガ×酒蔵
市立伊丹ミュージアム
×伊丹市立伊丹スポーツセンター
ヘルシーガーデン



アート×朗読
東りいたみホール×市立伊丹ミュージアム
『がまくんとかえるくんとキミのおはなし』



アイホール×伊丹市昆虫館
むしむし☆ナイトフィーバー

東りいたみホール

(伊丹市立文化会館)

伊丹市宮ノ前1-1-3
072-778-8788
https://itami-cs.or.jp/itamihall/



生息地

東りいたみホールのネオンサインのあるあたり

誕生日

1998年11月3日
「文化の日」
(リニューアルして25歳)

モットー

楽しまずして何の人生ぞや
(吉川英治)

自慢

文化芸術に限らず、
いろんなジャンルで
使われる

属性

ギリシア神話

館内のカーペットは、
ネーミングライツ
パートナーの東り製

特技

気が向いたら、
手にした竖琴を
奏でる

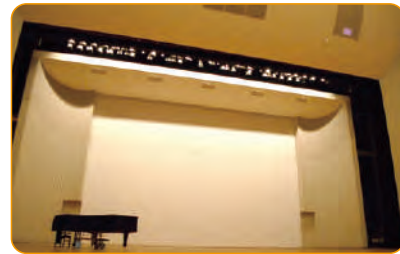
推し

X(旧Twitter)の
ネコチャンをゲキ推し!



エントランスホール

散歩で東西に通り返ける方も多い、天井が高く開放的な雰囲気が特徴です。



反響板

コンサートで活躍! 普段は大ホールの奈落に格納。YouTubeで設営の様子をUPしています。



市民ピアノリレーコンサート

スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハのフルコン3台を市民100人が弾き繋ぐ人気企画。

市民参加



清酒発祥の地のPRということで酒の神=バッカスを冠しています

バッカスフェスタ

関西の男声合唱団が大集合! 開館1周年記念日から継続して開催。

鑑賞



過去の公演のチラシ

これまでも著名なアーティストのコンサートを多く開催!



いたみ寄席

故桂枝雀と縁がある旧文化会館から続く人気企画。年始の一門会は風物詩。

市民との協働



市民企画公募事業として平成14年度から継続的に市民の企画者と協働。



講座

みんなde健康体操講座

健康維持のための通年の講座やヨガ、若手研究者を紹介する連続講座などに取り組んでいます

大阪交響楽団の団員が小学校へお出かけ。プロの音楽家を目の前に子どもたちも興味津々。



普及啓発

伊丹小学校2年生舞台裏ツアー
社会科「まち探検」の授業でのホールの裏側を体験!

実地での体験が学びになる!

インターンの受け入れ
豊岡の芸術文化観光専門職大学のインターンを受け入れ

パブリックアート



馬川亜弓作品展 FLYING(2023)

ロビー展示

共有スペースのロビーなどで、市内の作家を紹介する展示も。

青年ノ像

作: 鈴木治。鈴木治さんは走泥社のメンバーとしても活躍。旧文化会館から移設して、今の場所に。



中でも最大級
現存する作品の

市民の皆さんと一緒に取り組んでいきたいな

いろんな人と話をするのが好き!

お世話係 STAFF



伊丹にあるホールを束ねる役目の建物として、わかりやすく、優しい感じを出すためにひらがなの「いたみホール」が公募で決定。2017年からネーミングライツで「東りいたみホール」に。

LINE/Facebook/Instagramもあるよ。
X(Twitter)限定キャラクター



東りいたみホールを背負うネコチャン

東りいたみホールの由来



反響板のセッティングを紹介している動画を配信中



東りいたみホール(伊丹市立文化会館)のみらい

多様な市民のみなさんと

これまでも著名なアーティストの公演だけではなく、いろんな立場の幅広い市民と一緒に企画に取り組んできました。これからも、市民のみなさんから誇りに思ってもらえるような劇場を目指していきます。



アイホール (伊丹市立演劇ホール)

伊丹市伊丹2-4-1
072-782-2000
https://www.aihall.com/



生息地

JR伊丹駅前
まれに学校や飲食店など

属性

劇場
(演劇・コンテンポラリー
ダンスがとくに好物)

誕生日

1988年11月23日
(35歳)

モットー

芝居を止めるな！

特技

大きな声を出すこと！
尺貫法で長さを測ること！
※日本古来の計量法で、
舞台上で使用される

推し

アイちゃん

自慢

機械制御で昇降する可動式床や
照明機構があること

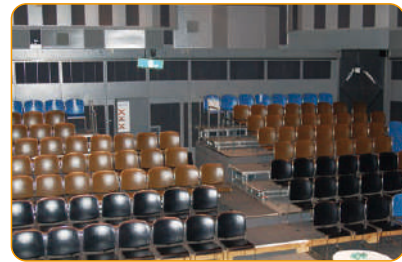
▲平成16年度「JAFRAアワード(総務大臣賞)」、平成26年「文化庁芸術祭賞優秀賞」受賞



イベントホールの床は機械制御で可動！
色んな形の舞台が作れます。



仕込み動画



客席も自由に組めます。
定員人数により、100席～250席くらい並べます。

アイちゃん



過去に「アイフェス!! (AI・HALL 中学校演劇フェスティバル)」のチラシに登場していた「アイちゃん」が、2023年12月にアイホール公式キャラクターになりました！
イラスト：ゴロウ

公演



撮影：中才知弥 (Studio Cheer)

「地域とつくる舞台」シリーズ いたみ・まちなか劇場 『味わう舞台』

地域の飲食店と協力し、上質な短編舞台作品と
美味しい料理と一緒に味わってもらおうという企画。
イラスト：ヤマムラシヨウコ



撮影：井上大志 (LeoLabo)



撮影：井上大志 (LeoLabo)

「みんなの劇場」子どもプログラム 『どくりつ 子どもの国』

「みんなの劇場」子どもプログラムは、このお芝居から始まりました。
子ども向けながら、戦争や社会問題にも切り込んでいます。

客席の段差を変える組立式のひな壇にはこのでっかい鉄板が必要不可欠！

歴代のお世話係は性別に関わらずこれをひとりで運びます。パワー!!

お世話係

STAFF

講座



土曜日のワークショップ『ストレッチ・エクササイズ』
気軽に参加できる初心者向け講座「土曜日のワークショップ」。2009年から続く「ストレッチ・エクササイズ」は、肩こり解消や腰痛改善など嬉しい効果もあって好評です。

声に出して読む

大人気の朗読講座です。発音・発声の基礎を身につけ、作品の世界をより味わい深く表現する方法を学びます。



伊丹想流劇塾

平成8年から開講した戯曲塾の流れを継ぐ、劇作家養成講座。これまで数多くの劇作家が学んできました。



アウトリーチ

ワークショップ



夏休み子どもワークショップ『ふれなくてもふれた気持ちになるダンス』
広いホールで踊ったり、舞台機構を利用して表現遊びをしたり、子どもたちの心とからだを解放するプログラムです。

中高生のための夏休みワークショップ

3月末に開催される「アイフェス」に向けて、参加する中高生を対象とした演劇ワークショップ。関西内外で活躍する演劇人から直接指導を受けられる貴重な機会です。



教育現場へのアウトリーチ

市内小・中・高校などへ、関西で活動する演劇人を派遣し、演劇ワークショップを実施し、演劇のつくり方や面白さを子どもたちへ伝えます。

アイホールQ&A

AI・HALL

Q 「アイホール」の名前の由来は？

- 市民公募300通以上の中から決定。
①「愛」皆に愛され親しまれる
②「eye」心の眼で感じてもらう
③「I」「ITAMI」の頭文字からネーミングされました。



撮影：中才知弥 (Studio Cheer)

「地域とつくる舞台」シリーズ 『伊丹の物語』プロジェクト 『ビューティフル・サンデー』

地域の記憶や歴史を演劇作品として立ち上げた「伊丹の物語」プロジェクトでは、伊丹ならではのエピソードが詰まったお話を上演してきました。



中学高校演劇フェスティバル「アイフェス!!」
毎年3月に開催される、伊丹市内中学・高校演劇部の集大成の場となっているフェスティバルです。

伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)

📍 伊丹市宮ノ前1-3-30
☎ 072-780-2110
🌐 <https://aiphonic.jp/>



生源地

宮ノ前。他の財団施設にも音楽イベント進出中!

属性

音楽ホール

誕生日

1991年
12月8日
(32歳)

モットー

音楽は人類の
共通言語だ
(ロングフェロー)

自慢

たくさんの音楽家に
「響きのよいホール」と
褒めてもらえること、
使い勝手のよいサイズ感

特技

民族音楽、古典音楽から
最新の音楽まで、
幅広い音楽の発信

推し

えーびーちゃん



東りいたみホールと伊丹商工プラザの間に位置する、珍しい円形型のホール。JR・阪急からのアクセスがよく便利!



全国屈指の響きの良さを誇るメインホール。残響時間は、満席時で1.9秒。

プレイする

オカリナ



ルネサンスギター



アイフォニック音楽教室

仲間と演奏し、上達する楽しさを実感できる音楽教室。初心者も大歓迎の教室のため、受講生には「楽譜を読むのも、演奏するのも初めて」という方も珍しくありません。



ゴスペル

みんなでハーモニーをつくる瞬間は爽快!

ともにつくる



育成団体の拠点

- 伊丹市吹奏楽団
- 伊丹市民混声合唱団
- 伊丹市少年少女合唱団
- 伊丹太鼓の会
- 伊丹市民オペラ公演実行委員会
- 伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団
- 伊丹市コーラスグループ連絡協議会

7つの音楽団体の活動拠点となっており、下記3つの市民音楽団体の事務局を担っています。

あたしのペーパークラフト
つくってみてね♡
(HPでダウンロードできるよ)



えーびーちゃん

マスコットキャラクターの「えーびーちゃん」。X(旧Twitter)でアイフォニックの日常やイベント情報などを発信中!
✕ @APchan_aiphonic



お世話係

STAFF

たくさんのアイデアを持っている伊丹アイフォニックホールのスタッフたち!



平成29年度

地域創造大賞(総務大臣賞)受賞!



市民のための音楽広場、各育成団体の拠点となり、長年にわたり音楽による「多文化理解に貢献した」として受賞しました。

アイフォニックホール Q&A

Q 「アイフォニックホール」の名前の由来は?

「アイフォニック」とは「ai(愛)+phonic(音)」の造語で、「音楽を愛する人のためのホール」の意味が込められています。1991年に伊丹市が公募し、1584件の応募作品の中から選ばれました。

Q メインホールの天井の花の正体は…

メインホールを見上げると、花の形のライトが。こちらは伊丹市の花である「ツツジ」をイメージして作られています。



出会う

まなぶ

体験する

aiphonic 地球音楽プログラム



ラトビア固有のバグパイプ「ドゥーダス」、太鼓「ブンガス」

公演

開館当初から、クラシックホールでは珍しく、世界の民族音楽を紹介する事業を展開。公演では、メインホールの響きの良さを生かしながら、世界中の音楽をお届けしています。



文化サロン「話題探訪」

講座形式で世界的话题の音楽・文化・暮らしを紹介する企画。中でも「トーク&コンサート」は、生の音楽とお話の両方を楽しめる内容として人気があります。



インドの「タブラ」と「シタール」



伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)

のみらい

新たな音楽ジャンルにも挑戦!

民族音楽やクラシックのほか、多様なジャンルの音楽との出会いや体験を、年代を問わず、様々な方にお届けする企画に挑戦します。2023年、空き瓶や毛笛などを利用したヘンテコな楽器体験講座や電子音楽のイベントも行いました。



市立伊丹ミュージアム

伊丹市宮ノ前2-5-20
072-772-5959
https://itami-im.jp/



生息地

伊丹郷町界隈

誕生日

2022年4月1日
(生まれかわってほぼ2歳)

モットー

芸術・文化・歴史で
人とまちを繋ぐ

自慢

現存する日本最古の
酒蔵があること



属性

ミュージアム

特技

展示会や講座、
イベントの企画、
まち歩き

推し

台柿



新築棟のアトリエ前から正面玄関に繋がる廊下。



地下1階の吹き抜けから、
朝の青空を見上げてみました。

展示会

美術・工芸・歴史・俳諧の分野におよぶ展示会を年15本ほど開催。
国内外の作品資料を展示し、分野を横断した展示会も
各分野の職員が協力して企画しています。

準備はもちろん審査日は
スタッフも緊張の一日です



企画展

工芸企画展では国内外の様々な
工芸作品を観て楽しむだけでなく、
購入が可能で、お気に入りの逸品を
生活に取り入れることもできます。



小学3・4年生の社会科にあわせた「学習参考
展むかしのくらし」や、市域の江戸時代の村を
とりあげた「旧村シリーズ」の展示を行っています。



伊丹国際クラフト展

世界各国から応募がある、国際的にも知られる若手作家
の登竜門。審査員がじっくり時間をかけて選びます。

歴史常設展



有岡城から出土した遺物や、江戸時代に栄えた酒造
りを伝える古文書など幅広い史料をもとに、縄文時代
から現代までの市域の歴史について紹介しています。

講座



街道を歩く会



かきもり文化カレッジ「こども俳句教室」

- 街道を歩く会
- あ・そ・ぼ♪むかしのあそび
- 工芸実技講座
- かきもり文化カレッジ
- 句会ライブ など

年間を通じて
バラエティーに
富んだ講座を開講

温湿度を徹底管理した
収蔵庫にて貴重な作品
資料約17万点を保存し、
その調査研究を展示に
活かしています。

収集保存

調査研究



県指定有形文化財でいただく味わいは格別
文化遺産を後世に伝え残すことが
私たちの使命です



郷町〇店

まちなかの素敵なお店やプロの料理人
が、旧石橋家住宅カウンターで逸品を
ご提供。

連携・活性化

多彩な古書店がセレクトした本が並ぶ「Art Book
Market」。旧石橋家住宅の縁側とカウンターが、
その日だけは素敵なお本屋さんになります。



文化財活用事業

元伊丹郷町館 館長によるスペシャルツアー。
旧石橋家住宅、旧岡田家住宅の非公開エリア
の見学や丁寧な解説が人気です。



旧岡田家住宅・酒蔵では様々なイベントを開催。
趣のある空間がさらにその魅力を引き立てます。



アトリエ

織機やロクロ、ジュエラーベンチなどの専門的な設備が揃うアトリエでは、プロから学べる工芸実技講座を開講しています。



こちらは紡毛機
他にも珍しい道具がたくさん



伊丹郷町クラフトショップ

旧石橋家住宅1階にある店内では、全国で活躍中の工芸作家約100名の作品を展示販売しているほか、展覧会図録やオリジナルグッズ等も取り扱っています。

作家手作りの一点ものばかり
お気に入りの逸品を見つけてください



日本庭園

日本を代表する作庭家、重森完途氏が「伊丹風」と云われる俳諧から着想を得て作庭し、その跡を継ぐ重森千青氏によって一部改修された日本庭園が広がります。

旧石橋家住宅2階から眺める
日本庭園はオススメです

I/M pick up

1992年に国指定重要文化財に指定。現存する酒蔵のうち日本最古で、酒造りの遺構が残されており、江戸時代の酒造業の繁栄を今に伝えています。

実際にお酒造りで使われた
道具も展示されています

旧岡田家住宅・酒蔵



I/Mの由来

伊丹の、私の、みんなのミュージアムとして親しまれることを目指して付けられた略称。芸術文化を通して「人」と「まち」をつなげる活動を行っています。

俳諧・俳句ひろば



柿衛文庫の代表的な収蔵品の解説や俳句・くずし字をクイズ形式で学べるタッチモニターなど、どなたでも気軽に俳諧・俳句に親しんでいただけます。

かきり
だいがき
こう見えて渋柿です
柿衛文庫ゆかりの台柿



へたの周りが丸く盛り上がっている形から「台柿」と呼ばれます。江戸時代から岡田家の庭になり、多くの文人墨客たちに愛されました。

旧石橋家住宅



ここで写真を撮れば江戸時代にタイムスリップしたみたい

2001年に県指定有形文化財に指定。もとは江戸時代後期に猪名野神社の門前通りに建てられた商家でした。

実は総勢約60名。美術、工芸、歴史、俳諧、地域連携など、各々専門や強みを持つお世話係が集結しています。

お世話係
STAFF

勤務表がA3用紙一枚に収まりきらない。



Photo by 館長

公益財団法人柿衛文庫は、伊丹ミュージアム運営共同事業体の構成団体として、市立伊丹ミュージアムの俳諧・俳句に関わる事業を行っています。



市立伊丹ミュージアム のみらい

5体合体！I/M爆誕！！

伊丹の文化を担う5つの文化施設。その設備とプライド、そしてスタッフごと合体して爆誕したのが芸術・文化・歴史の総合的な発信拠点「市立伊丹ミュージアム (I/M)」なのだ。乞うご期待！

ラストホール

(伊丹市生涯学習センター)

伊丹市南野2-3-25
072-781-8877
https://lustrehall.com/



生息地

伊丹の南の方
気まぐれに北上

誕生日

1992年4月29日
(31歳)

モットー

生涯現役

自慢

文武両道。多趣味。
シナプスと筋肉、育てています!

属性

社会教育施設
(学ぶこととスポーツが大好き)

特技

思い立ったらすぐ
色々なことに
挑戦できること

推し

コスプレが得意なラス太。
菩薩姿が激推しです!

菩薩ラス太

ラス太

施設名にちなんで、名前は「ラス太」。リニューアル工事後の2021年4月17日生まれ。ラストホールに迷い込んできた猫がモデルです。変装して講座に潜入していることも!?



1階のエントランスホールでは、
市民ギャラリーなど展示事業も!



リニューアル後、幅広い用途で使えるようになった多目的ホール。楽団の練習などにも最適です。

市民参画事業



管楽器アンサンブルや歌声広場、生涯学習フェスティバルなど、市民の皆さんと一緒に創り上げる事業です。



ヨガやピラティスなども人気です

ラストホールの由来

ラストホール

「光り輝く」を表すラテン語がもと。公募により決定し、lifeとstudyを組み合わせた「lustre(ラスト)」は造語。市民が学習とスポーツを通じて自己を磨き、輝きを保持できるような施設に…との願いが込められています。

地域協働事業

野外での自然観察会も



市民や学生と共に企画する事業や他施設との連携事業など。市民が企画して講師まで行う講座もたくさん!

フィットネス事業



トレーニングマシンやプールを備え、気軽に運動できるフィットネス施設がラストホールの4階にあります。

講座事業



調理室があるので、料理教室やスイーツ作りも~♪

子どもから大人向けまで、
いろんな講座を実施しています!

鑑賞事業



映画やコンサート、朗読劇などを実施。多目的ホールには、公共施設としては珍しいベヒシュタインピアノがあります。



お世話係 STAFF

文化施設とスポーツ施設で経験を積んだスタッフが、力を合わせて様々な事業に取り組んでいます。



ラストホール
(伊丹市生涯学習センター)

のみらい

学びやスポーツ、市民との
出会いの機会を提供します!

2021年にリニューアルオープンしたラストホール。生きがいや健康づくりを気軽に楽しめる施設として親しんでいただけるよう、様々な企画を実施していきます。



伊丹市立図書館南分館

📍 伊丹市南野2-3-25
☎ 072-781-7333
🌐 <https://library-lustre.com/>



生息地

ラスタホール内
1階あたり

誕生日

1992年4月29日
(31歳)

モットー

あなたにぴったりの
本を届けます

自慢

子どもから大人まで
みんなに愛されています!



属性

図書館
(我こそは本を統べるもの!
NO BOOK NO LIFE!)

特技

本を一発で探し当てる
「トレジャースキル」発動!

推し

お気に入り絵本の
ぬいぐるみを集めています



児童のコーナーには木に登って本を読む子どもたちが窓いっぱい広がります!



一般のコーナーでは大きな窓に向かって静かに読書を楽しんでいただけます。

1冊の幅
10センチ



いちばん厚い本
『星新一ショートショート全3巻』

1冊重さ
40グラム



本の身体測定

してみました



ぜひごらんください

いちばん軽い本
よみかかせのバイブル
『おはなしのろうそく』



全長
116センチ

いちばん長い本
大型絵本『100かいだてのいえ』

番外編

いちばん飛び出す本
紙の魔術師ロバート・サブダの
『不思議の国のアリス』



伊丹市立図書館南分館 のみらい

いつでもどこでも図書館!

未来の図書館ってどんな感じでしょう?
紙がなくなって、本もなくなって、図書館も?
いえいえ私たちに本を保存していくという
大事な仕事もあるのです。いろんな仲間
とみなさんにぴったりの本をお届けします!



お世話係 STAFF



図書館の花形「カウンター」では
いつも笑顔で皆さんをお迎えします。

書庫の中でも本の整理
をしています。書庫に
は3万6千冊あります。



本の福袋

新刊本に、しおりや折り紙のおまけ付き福袋。
用意した100袋は即日貸出の人気です。



1
JAN

5
MAY

6
JUN

季節に合わせたかわいい
工作の行事をしています。



母の日父の日
カードづくり

図書館の 一年

わくわく
鳴く虫ひろば



昆虫館の協力も得て大人も子どもも
初めてさわる虫たちにどきどきわくわく!

9
SEP

しおりくじ

10
OCT

11
NOV

どんなしおりが当たるかな?
読書週間の運試しです!



大人のための 朗読会

毎回大盛況の朗読会。笑いあり涙ありの様々
な物語の情景が胸いっぱい広がります。



11
NOV

伊丹市昆虫館

伊丹市昆陽池 3-1
072-785-3582
https://www.itakon.com/



生息地

昆陽池公園内。
まれに市街地

属性

自然史系博物館

特技

虫捕り
標本づくり
昆虫飼育

誕生日

1990年
11月10日
(33歳)

モットー

虫を楽しむ、
虫から学ぶ

自慢

関西最大級＆
冬でもぼかぼか
チョウ温室

推し

伊丹の自然



愛され続けて33年。ビッグ・ビー



1年中1,000匹のチョウが舞う楽園

熱帯・亜熱帯の花や木々は、無農薬ですべて
スタッフの手で管理しています。

授業プログラム

市内の小学校や幼稚園のこどもたちに、昆虫の授業や虫とり観察会をおこなっています。

連携・協力



開催日は毎日やってるイベント!

講座・観察会



飼育したチョウがはじめて温室の中へ飛び立つお手伝いを、来館者がします。

イベント

調査・収集保存



調査は博物館の根幹。伊丹市内などの調査で標本やデータを蓄積中。

この部屋が一番ワクワクするよ



収蔵庫

一年中湿度を管理して、11万点以上の昆虫標本や剥製、ぬけがらや虫のうんこや民族資料などもあり。

地域交流



伊丹市内の郵便局、図書館「ことば蔵」との連携企画。身近な自然絵はがき展。およそ10年つづいています。

展示

スタッフが総力あげてつくる特別展
個性的でいたこらしい企画展



常設展示

生態展示室

元祖汽車窓式の展示。身近な昆虫から外国の昆虫まで。生きています。



学習室

図書2000冊、ぬりえ、紙芝居、折り紙、ミツバチの巣、チョウの幼虫やさなぎ、なんでもありのくつろぎの空間。

特別展



2004年特別展「いたこん☆カーニバル」

ここから「いたこん」がはじまった。「えっ? いとこん(糸コン)」

企画展



2010年企画展「ごきぶり」

日本展示学会賞を受賞!!!

ハイポーズ

イモムシベンチ
「アゲハの幼虫」

なんかかわいいかも

ヘラクレス
オオカブトの
顔はめ

生息域外保全

日本から絶滅しそうな昆虫の保護増殖活動です。日本の昆虫を未来につなぐため「今」取り組んでいます。



2泊3日の虫捕り合宿が最高におもしろい!

友の会

昆虫館とともに歩んで20年。ハイキング等の行事で月1-2回交流。



お世話係 STAFF

虫が苦手な人にも楽しんでもらえるように頑張っています!

学芸員はなにかしら、コレクションしています



虫が好き、いきもの好き、人が好き、子ども好き、みんな楽しく働きます



伊丹市昆虫館 のみらい

未来の昆虫と自然を

身近な昆虫や自然がいつまでもあるように、愛をもって活動をつづけます。さあ、野外へ一歩ふみだしてみよう!そこには果てしない未来。私たちは、そのお手伝いをしていきます。



伊丹市立 伊丹スポーツセンター

伊丹市鴻池1-1-1
072-783-5613
http://www.itami-sports.jp/



誕生日

1973年
4月1日
(50歳)

モットー

なんとかなる!

自慢

体脂肪率3%、
360度の視界



生息地

伊丹スポーツセンター内

属性

ナイショ

特技

どこまでも響き渡る声で
おしゃべりしながら
永遠に走り続ける
ことができる

推し

みこなん



25m8コース/サウナ、ジャグジー



有酸素マシン/トレーニングマシン、
マッサージチェア有

施設貸与事業



テニスコート



クラブハウス



陸上競技場



野球場



室内プール



体育館

教室事業

健康の維持・増進及びスポーツの普及と振興を
図ることを目的として、一人一人がマイペースで
気持ち良く体を動かせるように、様々な教室を
行っています。



令和4年度の
受講人数は
約7万7,000人
でした。



都市公園



敷地内は自然豊かな環境があり、四季折々の緑と花を見ることが出来ます。

桜の名所。
夜もいいですよ!



健康への第一歩!
まずはスポーツセンターへ
足を運んでみませんか?

朝は6:30から夜は21:00まで
お散歩できますよ!

イベント等



水びたセンター

基本が大事!!
よし、こい!!

キッズフェスいたみ



サマーキャンプ

新たな発見や達成感を仲間と共有することで、自らで解決する
力、仲間と協力する力を養う事を目的に毎年夏休みに実施中!!

市民の健康を
守って早50年!
これまでも…
これからも。

ふうせんバレー

子どもからシニア世代まで、また、障がいをもった人など、幅広い世代の人が参加できるスポーツで、世代間交流を図っています。



みこなん

スポーツセンターの年間
営業日は357日!毎日み
んなをお迎えるよ!!



伊丹市立 伊丹スポーツセンター のみらい

∞スポーツでつなげよう∞

「0歳からシニアまで、スポセンを利用して健康になってほしい!」。それが職員の
願いです。利用したことがない方も一度
ぶらりと散歩にきませんか? 広々とした
敷地の中に、樹木が生い茂りとても気持ち
がいいですよ。

お世話係 STAFF

スポーツをもっと好きに
なって、楽しんでほしい!

スポセンを利用して元気
に健康になってほしい!

と願って、情熱的に働いているメンバーです。



東り いたみホール (伊丹市立文化会館)

舞台上のスズムシ君、よく鳴いてくれました。里親の我が家としては満足。(鳴く虫と郷町関連企画「篠笛コンサート」)

街のあちこちで生演奏が見られ、雰囲気が良かった。お店で食べている時に飛び入りがあると得した気分になりました。(伊丹オトラクな一日)

近所に住んでいて日頃出かけることの少ない母を姉と2人で連れ出すことができ、生の音楽に触れ、とてもいい時間をすごしました。(大阪交響楽団無料公開リハーサル)

講演の同時文字表示は良い企画。手話もあり、人に優しいと思った。(鈴木明子講演会)

TVやラジオで落語はよく聞いているが生の寄席では会場の臨場感まで伝わってきて、益々おもしろい!(いたみ寄席「桂米朝一門会」)

こちらのホールは椅子が大変すばらしいので身体が楽で助かります。(いたみ寄席「桂米朝一門会」)

アイホール (伊丹市立演劇ホール)

子どもたちの声がこんなにリアルタイムで聞こえて、それが嬉しい作品って他にないと思います。再演を「アイホール」で観られることとても幸せです。また必ず伺います。ありがとうございました。(かえるの? 王子さま)

ここでしか上演できない演出の公演がすばらしい。アイホールの大切さを再認識した。

毎回拝見させていただいています。将来の作家の卵をこれからも輩出ください。(劇塾第4期「禍福あざなう」)

とても楽しい舞台でした。演劇経験問わず、それぞれの人間的な魅力がにじみ出て素敵でした。人間っていいですね。(演劇ラボラトリー公演)

外が見えるロビーでのイベント、雰囲気がよい。(焼酎亭)

他の講座等も色々探したり、検討したりしていましたが、自分の求めるものが、すべて叶えられる場合は、ここだけでした。(劇塾第4期生)

アイホールでいろんな劇団の芝居と出会いました。これからも多くの芝居との出会いの場であってほしい。

いろいろな笛、楽器を拝見できてたのしかったです。毎回、このプログラムは様々な国の音楽に出会い、たのしみです。(地球音楽プログラム「フリスベル」)

子どもの頃よりエレクトーンや吹奏楽部の発表会、現在は伊丹シティフィルのバイオリン奏者として、合計30年以上の間利用させていただいております。練習室も利用しやすく、特にメインホールは豊かな響きが、魅力的です。

3年、いつも通っています。子どもも年少から年長へ成長し、コンサートへの聴き方にも成長を感じました。みなさん、あたたかいのでいつも楽しませてもらっています。(親と子の管弦楽コンサート)

JR伊丹からホールまで歩ける散歩道でした。とても見やすい、いい空間のホールですね。また訪れたいです。(地球音楽プログラム「トリオコンサート」)

市立伊丹ミュージアム

酒蔵の雰囲気とパフォーマンスが不思議な空間と空気今回もよかったです。(夜のことば8)

いつも新しい風を受けることのできる伊丹ミュージアムが大好きです。(ピーター・シズ展)

響きがすごく美しい。完全な音の調和を感じました。(鳴く虫と行灯社)

伊丹ミュージアムの講座はどの講座も先生方が優しく丁寧に教えてくださいます。ありがとうございます。(糸染めと手織講座「糸づくりから織りまで」)

生徒さん、皆さん楽しそうでした。こちらのイベントがきっかけで来館させていただきました。(市高商業科商店経営実習)

新しいアトリエになり、自然光で作業できるようになりました。楽しいです。(銅版画講座「基礎から応用まで」)

VOICE

お客さまの声

それぞれの施設が館内や事業、展示、みなさまのご協力に感謝すると、うれしい言葉、熱い

イベントの際にアンケートを行っています。ともに、その一部を紹介いたします。メッセージとどいています!

伊丹市昆虫館

蝶々に囲まれる夢のような素敵な空間でした。虫嫌いが少しましになったような気がします。チョウ温室は子どもたちにとって、すてきな時間をくれました。(チョウ温室)

ちょっと気持ち悪かったが面白い体験だった。(オオゴキブリのふれあい展示)

小さなコトではありますが、私の人生に「虫」という新しい楽しさが増えたのは「いたこんさん」のおかげです。

「肉食のカマキリのうんこはちょっぴりくさい」といったコメントも面白く、ふんふんと興味深く拝見した(糞だけに)。(虫のうんこ展示)

伊丹名物の昆虫館。いつまでも未来永劫ありつづけてほしい。

いたこんの魅力は、なんと言っても、個性的で親しみやすい学芸員さんたちです。

伊丹市立図書館南分館

おしごといつもがんばってますね。いつもありがとうございます。(ちいさなファンより)

館内に何か所も色々なテーマの展示があって、見ごたえがあります。そこからお気に入りの本を見つけることや、市内の施設に出かけることもあります。今後も期待しています。

小さな図書館だが面白そうな本が沢山所蔵されており、毎日来ても毎日新しい発見がある。読書に没頭でき、感謝している。近くにこんな図書館があることを幸せに思う。

本の福袋ありがとうございました。ワクワクしました! 大好きな絵本が入っていて、とてもラッキーな年明けです。素敵な企画ありがとうございました。

伊丹市立伊丹スポーツセンター

指導員の方々は子どもたちに寄り添い、とても良い指導をしていただけて感謝しています。(教室)

最高の設備です。健康増進に非常に役立っております。子どものプール通いから通算すると40年近く利用させていただいております。(プール)

お天気に恵まれとても気持ちよく参加させていただきました。最高な天候で楽しめました。気持ち良かったです。(青空ヨガ)

名鑑賞楽しみにしています。今後も定期的開催をお願いします。(ラスト映画倶楽部)

ラスト愛唱会、20年の実績が感動的に伝わってきました! 素晴らしかったです♡(サマーコンサート)

スタッフの対応が非常に丁寧で、気持ち良いです。心が温まります。

ラストホール (伊丹市立生涯学習センター)

管楽器は全くできませんが、一緒に参加しているように楽しめました。先生の懸命な指揮に見入ってしまいました。(管楽器アンサンブル「クリスマスコンサート」)

皆様練習された成果を発表されてとても素晴らしかったです。私もまたがんばろうと。(朗読ワークショップ)

運営のしくみ

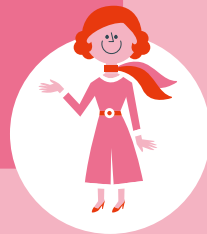
わたしたちは豊かな市民生活の形成と地域社会の発展に貢献するため経営計画を策定し、それに沿って仕事をすすめています。2024年度から5カ年の「第4次経営計画」は、設立30年を機にこれまでの経験を活かし、初めて現場の職員らが中心となって議論し、つくり上げました。その中で長期的に目指すゴール(将来像)として、以下のビジョンを掲げています。

VISION ビジョン

文化芸術・生涯学習・自然科学・スポーツを通じて
人とまちと未来をつなぎ、
にぎわいあふれる「まちの広場」を実現する。



若手・中堅職員が中心となってワーキンググループごとにワイワイと話し合っつくりあげました。



そしき図



本財団は、伊丹市における芸術・文化、生涯学習及びスポーツの振興に関する事業を行うことにより、市民の文化意識の向上及び健康の増進を図るとともに、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としています(定款第3条)。

職員ひとりひとりがすこやかで 楽しく働くために

縁の下のちからもち!



理事長・常務理事・事務局長と
総務課職員

総務課は、お金のこと（財務）、スタッフのこと（労務）、採用や人事、
研修、役員会の準備など、多様な仕事をしています。
ここ数年、とくに力を入れていることは…

1

DX推進



財団DX推進計画に基づき、「キャッシュレス決済」など利便性の高い利用者サービスの実現、また「無線LAN」など職員が働きやすい環境の構築、さらに「電子決裁」など事務の効率化と法改正への対応を図るため、デジタル技術を順次導入しています。2022年10月から導入のコミュニケーションアプリは、職員間の円滑な意見交換に有効活用されています。

2

研修



スタッフのスキルアップと新しい学びの機会を作り、個人の自己実現を図ります。接遇研修、ハラスメント研修、リーダー研修など、スタッフの要望も取り込みながら企画し、人材育成に取り組みます。2023年度からは動画コンテンツを視聴できるオンライン研修も導入しています。

3

施設長会議

各施設から館長などが集まり、事務局とともに月1回会議をしています。ここでは、事業の連絡、報告から、新しい取り組みや決まりのお知らせなど、情報を共有します。またそれぞれの施設から、多様な意見が出され、課題クリアに向けて検討します。

4

働きやすい職場環境の構築

職員の誰もがやりがいや充実感を持って働きながら、健康で豊かな生活が送れるよう、良好なワークライフバランスの実現に取り組みます。計画目標として休日労働を含めた時間外労働の縮減の達成に向け、進捗管理を行います。

育休中は、家族と
過ごす時間が
増えてよかったです



働き方改革若手提言プロジェクト



「財団ならではの新たな価値を創造するために、業務におけるムリ・ムダ等の現状を分析し、職場環境の改善・業務効率化を目指す」ことを目的に、財団各施設の若手職員で結成しました。各施設には物理的な距離があるため、定期的に若手職員が一堂に会し、各施設についての意見・情報交換を行うねらいもあります。

たまに集まると
近況報告!!



若手職員

働きやすいって、
なんだろう

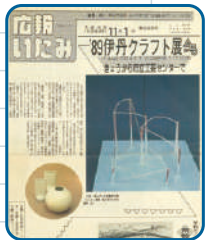


社内報

活動内容は、財団内でアンケートを採り、調査、分析を行い、業務改善案の提言をするほか、社内報を作成しています。社内報では各館のイベントレポート、職員インタビューなどを掲載し、それぞれが働いている施設や職員のことをより深く知ることができるツールとなっています。

財団のなりたちと30年のあゆみ

年	月	日	内容
1951	昭26	10 15	■伊丹市図書館開館
1963	昭38	11	■旧伊丹市立文化会館開館
1972	昭47	7 23	■伊丹市立博物館開館
1973	昭48	4 1	Ⓜ伊丹スポーツセンター開館(財団法人伊丹スポーツセンター)
1974	昭49	4	Ⓜ市教育委員会スポーツ教室受託事業開始
1976	昭51	2	■博物館で学習参考展「おじいさんのころのくらし」(現「むかしのくらし展」)開始
1984	昭59	10	♪伊丹市民オペラ公演実行委員会発足。第1回「フィガロの結婚」上演(1985年)
		11 3	■柿衛文庫開館(財団法人柿衛文庫)
1987	昭62		Ⓜ伊丹市が劇場都市宣言 ▲プロデューサーに津村卓(～2008年)、大石時雄(～1991年)が就任
		11 3	■伊丹市立美術館開館
1988	昭63	8	Ⓜ全国総合体育大会会場(男子ソフトボール)となる
		11	▲伊丹市立演劇ホール(アイホール)開館
1989	平成元	4	▲アイホール演劇学校開講(～1996年第8期)
		11 1	■伊丹市立工芸センター開館、「伊丹クラフト展」(現「伊丹国際クラフト展」)開始
1990	平2		▲プロデューサーに志賀玲子(～2008年)が就任。アイホールダンスコレクション開始 ♪伊丹市コーラスグループ連絡協議会活動開始 9 ♪伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団結成 10 ▲AI・HALLプロデュースVol.1「砂と星のあいだに」伊丹・東京・名古屋三都市を巡演 11 10 ♀伊丹市昆虫館開館(財団法人伊丹市公園緑化協会)
1991	平3	12 8	♪伊丹市立音楽ホール(伊丹アイフォニックホール)開館
		12 8	♪プロデューサーに西岡信雄(音楽人類学、～2011年)が就任
1992	平4	1	■旧岡田家住宅・酒蔵が国の重要文化財に指定される
		2	■財団法人伊丹市文化振興財団設立。伊丹市教育委員会事務局内に財団事務局を置く
		2	Ⓜ理事長に矢埜與一が就任
		4 29	▲伊丹市立生涯学習センター(ラストホール)開館
		4 29	■伊丹市立図書館南分館開館
		4	Ⓜ伊丹市より伊丹アイフォニックホール・ラストホール・伊丹市立図書館南分館の一部業務・アイホールの管理運営を受託
		11	♀登録博物館となる
1993	平5	5	Ⓜ理事長に松下勉が就任
1994	平6	3	♪開館3周年記念日中文化交流特別企画「復元楽器による敦煌古楽演奏会」開催
		4	Ⓜ理事長に水川金苗が就任
		8	Ⓜ室内プールリフレッシュ工事竣工(ジャグジー)
		12	Ⓜ財団情報紙「ITEM(アイテム)」通巻1号発行
1995	平7	1 17	Ⓜ阪神・淡路大震災による臨時休館 [美術館・柿衛文庫] 1/17～31 [伊丹市立図書館南分館] 1/18、19 [ラストホール] フィットネスラストのみ1/18～2/13 [伊丹市昆虫館] 1/18～10/21 [伊丹市立演劇ホール] 1/17～2/28 (2/1～練習室のみ再開)



広報伊丹より



- Ⓜ事務局
- 東り いたみホール(伊丹市立文化会館)
- ▲アイホール(伊丹市立演劇ホール)
- ♪伊丹アイフォニックホール(伊丹市立音楽ホール)
- 市立伊丹ミュージアム
- ▲ラストホール(伊丹市立生涯学習センター)
- 伊丹市立図書館南分館
- ♀伊丹市昆虫館
- Ⓜ伊丹市立伊丹スポーツセンター

年	月	日	内容
1995	平7	1	Ⓜ震災後、体育館が伊丹市の収容避難所に指定される。屋外施設は通常営業
		3 27	■ファイト!いたみっ子「人形劇のつどい」開催
1996	平8	3	▲AI・HALL 中学高校演劇フェスティバル(アイフェス)開催
		4	Ⓜ理事長に大谷晃一(作家)が就任
		5	▲塾長・北村想による実践戯曲講座「伊丹想流私塾」開講
1997	平9	4	▲総合演劇講座「アイホール演劇ファクトリー」開講(～2005年)
		2~3	▲「ラスト生涯学習フェスティバル」開始
1998	平10	4	♀伊丹市フィールドスクール事業開始。伊丹市昆虫館、博物館、美術館が参加
		9	■工芸センター「伊丹国際クラフト展」開始
		11 3	■新伊丹市立文化会館(いたみホール)グランドオープン
		11	Ⓜ伊丹市よりいたみホールの管理運営を受託。いたみホール内に財団事務局を移す
1999	平11	7	♀特別展「ワクワクくぬぎ林!」にフロアスタッフ(ボランティア、博物館実習生)導入開始
		11 3	■第1回「バックスフェスタ 関西男声合唱祭」開催
2001	平13	3	■旧石橋家住宅が県の有形文化財に指定される
		4	Ⓜ伊丹市より美術館・工芸センターの管理運営を受託
		7 1	■伊丹市立伊丹郷町館開館(旧岡田家住宅、旧石橋家住宅、新町家)
		7 1	■美術館、工芸センター、伊丹郷町館に柿衛文庫を加えた文化ゾーンを「みやのまえ文化の郷」と命名
		9	Ⓜ伊丹市より伊丹郷町館の管理を受託(計8施設の管理運営)
		9	■工芸センター「伊丹ジュエリーカレッジ」開講(～2020年3月31日)
		11 20	▲「ラスト自然文化塾」開講
2002	平14	1	♪文化サロン「話題の地球儀」第100回「極楽世界への憧憬～仏教のまつり～」開催
2003	平15	7	♀秋篠宮殿下妃殿下お成り ■伊丹郷町館が第5回人間サイズのまちづくり賞受賞(まちなみ・景観部門)
2004	平16		♀いたこんニュース発刊
		1	■工芸センターのオーガナイザーに坪文字(ジュエリー作家、～2012年)が就任
		1	♀伊丹市昆虫館友の会発足
			Ⓜ国体関連改修工事竣工(体育館音響・器具庫移設・フロア等)
			♪アイフォニック地球音楽シリーズ第100回公演「アイリッシュ・ナイトinアイフォニック」開催
		4	▲子育て支援ボランティアもこもこ結成
2005	平17		▲「楽しい朗読」講座から朗読事業開始
		1 27	▲平成16年度 第1回 JAFRA アワード(総務大臣賞)受賞
		1	■天皇皇后両陛下下行幸啓
		3	Ⓜ国体関連改修工事竣工(クラブハウス・エレベーター・体育館前広場等)
		4	Ⓜ理事長に濱田正義が就任
		7	Ⓜ理事長に石原照勝が就任
		7	■「伊丹オトラク」開始
2006	平18	4	Ⓜ伊丹市より8施設(いたみホール・アイホール・伊丹アイフォニックホール・美術館・工芸センター・伊丹郷町館・ラストホール・伊丹市立図書館南分館)の指定管理者の指定を受ける
		7	▲「赤ちゃん絵本のふれあい講座」開始



第27回ラスト生涯学習フェスティバルより



写真は2008年



年	月	日	内容
2006	平18	9	🏠「鳴く虫と郷町」開始
		10	🏆 第61回国民体育大会なぎなた競技会主会場となる
2007	平19	7	🌱「パパと赤ちゃんのふれあい絵本講座」開始
		9	🎵「アイフォニック音楽教室」開始
2008	平20		🌱「ラスタ教養大学」開始
		4	👤ディレクターに岩崎正裕(～2022年)、小倉由佳子(～2013年)が就任
		8	🎭「みんなの劇場」こどもプログラム『どくりつ こどもの国』公演。全国4都市巡演(2009年)
		10 11	🌱ラスタホールの講座として初めて「サイエンスカフェ」を開催
		12 7	🏠伊丹・宝塚合同市民パレエ開催
2009	平21	5	🏠「伊丹オトラクナー」開始
		9	🏊室内プール大規模改修工事竣工
2010	平22	7	🏢公益財団法人認定を受け「公益財団法人伊丹市文化振興財団」に名称変更
		10	📖蔵書のインターネット予約サービス開始
2011	平23	3	🏆野球場スコアボードリニューアル工事竣工(電光掲示板へ)
		4	🎵「地球音楽シリーズ」をリニューアル、「aiphonic 地球音楽プログラム」開始
		5	🌸東日本大震災の被災標本受入・修復作業(岩手県陸前高田市立博物館の昆虫標本)
		7	🌸環境省との連携による生息域外保全業務開始(オガサワラハンミョウ)
2012	平24	7	📖ICタグによる蔵書管理開始、自動貸出機設置
2013	平25	4 16	🏠博物館相当施設に指定される
		4	🏠伊丹市昆虫館の設置者が伊丹市になる。伊丹市より伊丹市昆虫館の指定管理者として指定を受ける
		7	📖「ほうかご図書館くらぶ」開始
2014	平26	7	👤理事長に川村貴清が就任
		8	🏆テニスコート全面が砂入り人工芝になる
		12	🎭劇団太陽族「それからの遠い国」の成果により第69回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞
2015	平27	3	🏠アイホールがつくる「伊丹の物語」プロジェクト開催(～2017年)
		8	🎭「みんなの劇場」こどもプログラム『とおのもののけやしき』公演。全国7都市巡演(2017年)
2016	平28	4~5	🏠美術館「誕生50周年記念ぐりとぐら展」開催。入館者数が歴代1位を記録(57,778人)
		2	🏆鳴く虫と郷町実行委員会が地域再生大賞優秀賞を受賞
2017	平29	7	🎵開館25周年記念公演「aiphonic 地球音楽プログラム 地球音楽グランドクルーズ～世界の音楽に会いにいこう～」開催
		4	🏢「公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団」に名称変更
		4	🏠伊丹スポーツセンターの設置者が伊丹市になる。伊丹市より伊丹スポーツセンターの指定管理者として指定を受ける
		5	🎭「伊丹想流私塾」をリニューアル。「伊丹想流劇塾」開講
2018	平30	10~11	🎭「地域とつくる舞台」シリーズ いたみ・まちなか劇場「味わう舞台」開催
		1	🏆平成29年度 第14回 地域創造大賞(総務大臣賞) 受賞
		3	🌱第一種動物取扱業に登録
		9 4	🌪️台風被害のため臨時休館(～9/21)
		11 3	🏆「キッズフェスいたみ」開始
2019	令1	7	👤理事長に行澤睦雄が就任



旧岡田家住宅の設営の様子



写真は2023年



ITEM 79号より

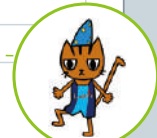


ITEM 79号より



- 🏢 事務局
- 🏠 東り いたみホール (伊丹市立文化会館)
- 🎭 アイホール (伊丹市立演劇ホール)
- 🎵 伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)
- 🎵 市立伊丹ミュージアム
- 🎵 ラスタホール (伊丹市立生涯学習センター)
- 📖 伊丹市立図書館南分館
- 🐛 伊丹市昆虫館
- 🏆 伊丹市立伊丹スポーツセンター

年	月	日	内容		
2020	令2	3	🏠 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 [伊丹市昆虫館] 3/8～6/2 [ラスタホール・伊丹市立図書館南分館] 3/9～5/25 [伊丹市立伊丹スポーツセンター] 3/9～5/25 [伊丹郷町館] 3/10～5/24 [博物館] 3/10～5/17 [美術館・工芸センター・柿衛文庫] 3/10～5/31 [東り いたみホール] 3/11～5/24 [アイホール] 3/11～5/31 [伊丹アイフォニックホール] 3/11～5/24		
		4	👤 理事長に二宮叔枝が就任		
		7 1	🌱 ラスタホール・伊丹市立図書館南分館リニューアル工事により長期休館(～2021年3月31日)		
		8 1	📖 南センター(市役所南分室)にて毎週土曜出張貸出「ミニ南分館」開設(～2021年2月27日)		
		9 1	🏠 みやのまえ文化の郷再整備事業により、美術館、工芸センター、伊丹郷町館、柿衛文庫が長期休館(～2022年3月31日)		
		9 20	🎵 公式マスコットキャラクター「えーびーちゃん」就任		
		2021	令3	4 1	🌱 ラスタホール・伊丹市立図書館南分館全面リニューアルオープン
				4 17	👤 公式イメージキャラクター「ラス太」就任
				4 25	🏠 新型コロナウイルス感染拡大防止(緊急事態宣言)のため臨時休館(東り いたみホール・伊丹アイフォニックホール・博物館・ラスタホール・アイホール・伊丹市立図書館南分館・伊丹市昆虫館・伊丹市立伊丹スポーツセンター: 4/25～5/11)
6	🎵 開館30周年記念公演「aiphonic 地球音楽プログラム 4つの国の音楽 イタリア×中国×ペルー×ブルキナファソ」開催				
7 23	🏠 「伊丹オトラク広場 ワールドミュージック」開催				
2022	令4	10 1	🏠 みやのまえ文化の郷再整備事業により、博物館が長期休館(～2022年3月31日)		
		2	🏆 厚生労働大臣認定運動型健康増進施設の認定を受ける		
		4 1	🏠 美術館、工芸センター、伊丹郷町館、柿衛文庫、博物館が統合され、「市立伊丹ミュージアム」となる		
		4 1	🏠 名誉館長に坪内稔典(伊丹大使・俳人)が就任		
		4 22	🏠 「市立伊丹ミュージアム」グランドオープン		
		7	🏠 SNS限定キャラクター「ネコちゃん」就任		
		7~8	🏠 「ヨシタケジンスケ展かもしれない」開催		
		8	📖 財団情報紙「ITEM(アイテム)」通巻104号最終号。財団ブログへ移行		
2023	令5	2	🏠 芸術文化観光専門職大学インターン受け入れ開始		
		6	🏆 指定運動療施設として厚生労働省から指定を受ける		
		9	🎵 公式マスコットキャラクター「みこなん」就任		
2024	令6	12	👤 公式キャラクター「アイちゃん」就任		
		1 3	🌱 本の福袋 100セット貸出 📖 財団30周年記念冊子「いたみ文化・スポーツ財団 みらい図鑑」発行		



情報紙「ITEM」(アイテム) について

1994年から2022年まで28年間、「伊丹の文化・芸術とスポーツをナビゲート」をコンセプトに、当財団の事業を一体的に掲載する情報紙「ITEM」を発行してきました。通巻、なんと104号！ホームページでは、これら「ITEM」をすべて閲覧することができます。現在はブログにて活動を発信しています！

ITEM展も開催しました
@美術ギャラリー伊丹
2002年10月31日～11月5日
@ラスタホール
2003年1月17日～22日



「ITEM」バックナンバー



財団ブログ



これまでの「ITEM」

みなさまのおかげで
30周年を迎えることができました。
ありがとうございました。
これからもよろしく申し上げます。



いたみ文化・スポーツ財団 みらい図鑑

発行日：2024（令和6）年3月31日
2024（令和6）年11月10日 第2版
発行者：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団
〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前1丁目1番3号 伊丹市立文化会館内
電話：072-778-1420
<https://itami-cs.or.jp/>



企画：いたみ文化・スポーツ財団 みらい図鑑部
角正美雪 西史夏 坂本昇（伊丹市昆虫館）
権田康行（伊丹市立文化会館）
山元佳代子 土倉征子（伊丹市立演劇ホール）
西村茜（伊丹市立音楽ホール）
太田裕也（市立伊丹ミュージアム）
澤野宏美（伊丹市立生涯学習センター）
福田珠子 細見玲子（伊丹市立図書館南分館）
狭場克彦 小野田順 笠松彰子（伊丹市立伊丹スポーツセンター）
中澤典子 木村雄一（総務課）
山口英樹 香井亜希子（事業企画課）

アートディレクション&デザイン：山口良太（slowcamp）
イラストレーション：コージー・トマト